

法学部A方式Ⅱ日程・国際文化学部A方式
キャリアデザイン学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ペー ジ	科 目	ペー ジ
政治・経済	2～23	日 本 史	24～41
世 界 史	42～56	地 理	58～69
数 学	70～75		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 試験開始後の科目の変更は認めない。
4. 数学については、定規、コンパス、電卓の使用は認めないので注意すること。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

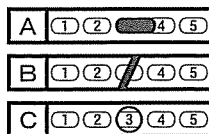
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

(地 理)

〔I〕 地形図に関する下の問1～4に答えよ。

問1 次の図1の地形図に尾根線を太い実線で記入せよ。解答は解答欄の地形図に記入すること。

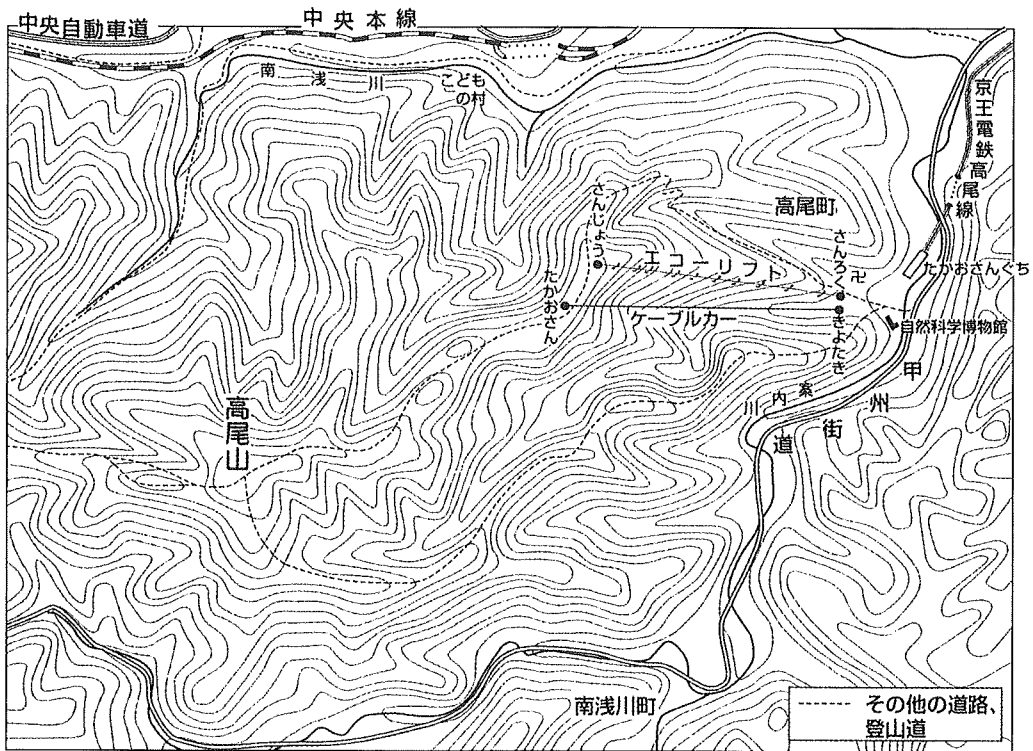


図1

問2 次の図2を見て、太線四角に囲まれた辺りで鉄道や道路が川の下をくぐっていることが読み取れる。このような現象はどのような地形的背景によって起こったことと考えられるか、解答欄の範囲内で説明せよ。

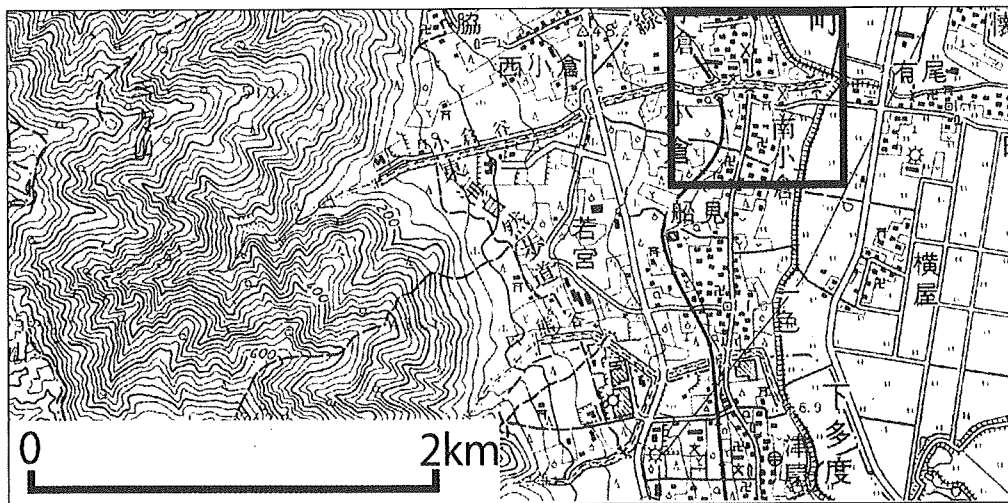


図2

問3 次の図3は段丘地形の地形図Aとその立体模式図Bである。図3 A中の①～⑤は図3 B中のどの付近に相当するか、該当する場所に記号を記せ。解答は解答欄の図中に記入すること。

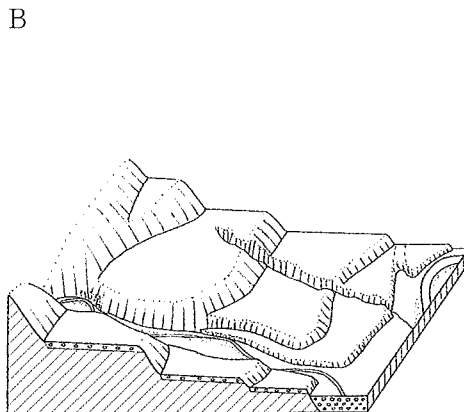
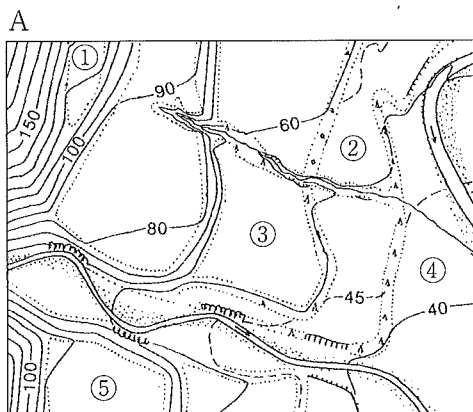
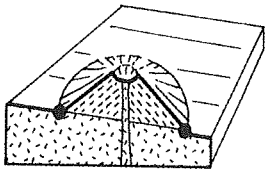
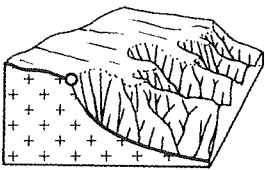
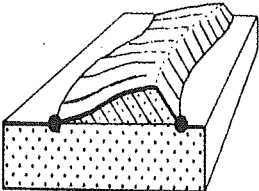
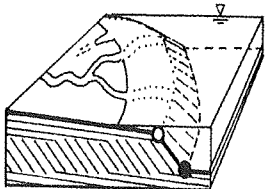
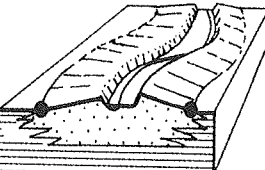
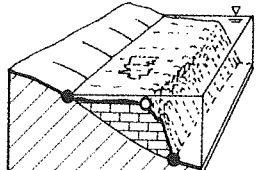
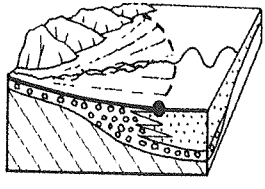
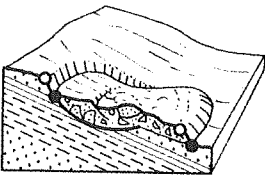
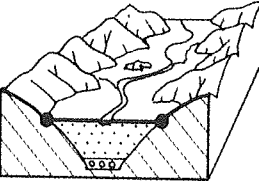


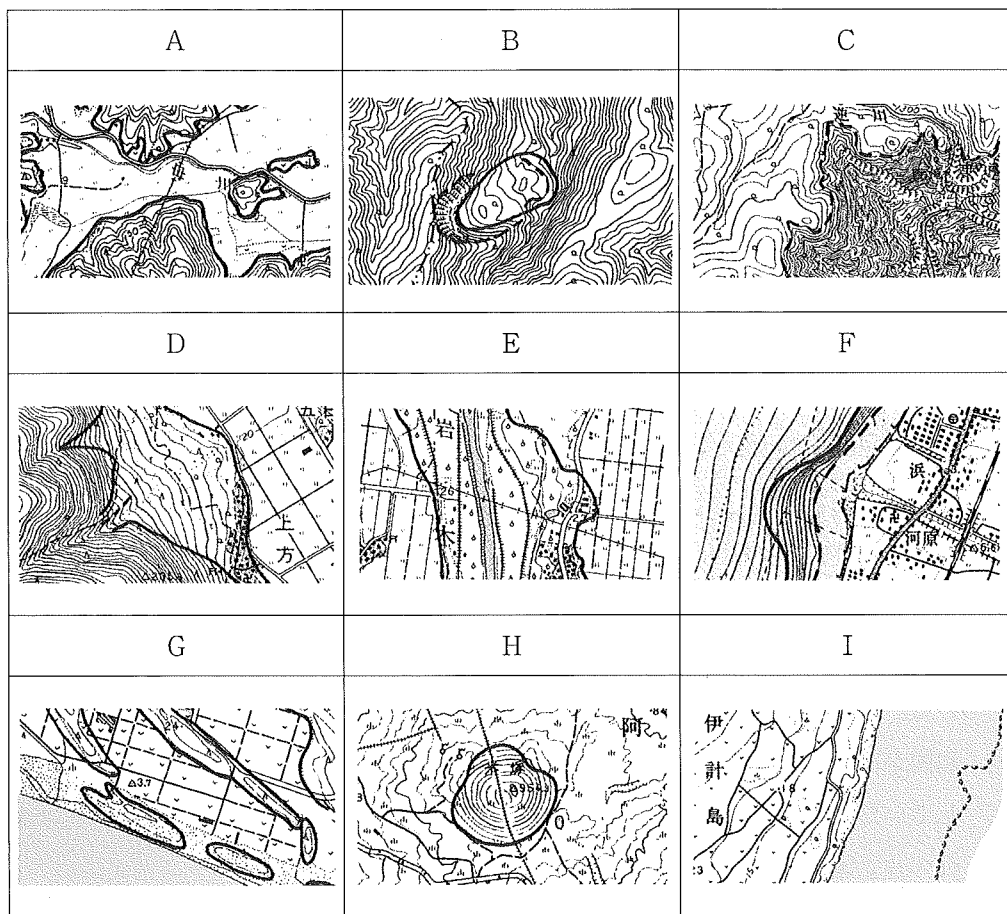
図3

地理

問4 次の地形の立体模式図ア～ケに対応する地形図として適当なものを、次ページのA～Iからそれぞれ選び解答欄に記号を記入せよ。ただし、必ずしも立体模式図と地形図が同一の場所であるとは限らない。

ア. 火山碎屑丘	イ. 谷頭侵食	ウ. 砂丘
		
エ. 三角州	オ. 自然堤防	カ. サング礁
		
キ. 扇状地	ク. 地すべり	ケ. 埋積谷
		

注)○は遷急点(傾斜が急になる点), ●は遷緩点(傾斜が緩くなる点)を示す。



注) 太破線は遷急線(傾斜が急になるところ), 太実線は遷緩線(傾斜が緩くなるところ)を示す。

地理

〔Ⅱ〕 ロシア連邦(以下、ロシア)とその周辺諸国に関するつぎの文章を読み、下の問いに答えよ。

ロシアはユーラシア大陸に広がる世界最大の面積をもつ国である。その面積は約1,710万km²、東西の距離は1万1,000kmにおよび、国内は9つの時間帯に分けられている。行政区分は、8つの連邦管区および州や地方などの連邦構成主体、首都のモスクワとロシア帝国時代の首都であった の2つの直轄市からなる。地域区分は、 山脈を境に西側を 、東側をシベリア、さらにサハ共和国から東側の地域を と呼んでいる。

ロシアの人口は、約1億4,247万人(2014年)であり、スラブ系のロシア人が約80%を占める。その他、チュルク系やモンゴル系など大小100以上の民族からなる。公用語はロシア語、宗教はロシア正教が多数であるものの、様々な民族語や宗教もある。シベリアや 山脈の周辺には、多くの少数民族が居住している。 山脈の北側には、ロシアから分離独立を主張する 共和国があり、政治的に安定していない。一方、かつてロシアとともにソ連を構成していた 山脈の南側の国々は、1991年のソ連解体以降、ロシアとは離れて独立国となっている。

ロシアが国境線を共有する隣国は14カ国ある。最も国境線を長く共有する国は、かつてロシアと共にソ連を構成していた であり、最も短いのは である。 の他に、同じくソ連を構成した国でロシアと国境を接しているのは、エストニア、ラトビア、リトアニア、ベラルーシ、、、アゼルバイジャンである。

は、1991年に独立宣言してソ連から離脱、ユーシチェンコ大統領のもと NATO(北大西洋条約機構)加盟への動きやロシアからの天然ガス供給問題 ^(c) ^(d) などが原因でロシアとの関係が悪化した。2010年にヤヌコーヴィッチ大統領が当選し、ロシアとの関係を修復した。しかし、2014年2月に反大統領の大規模デモが首都 で発生、大統領は逃亡し、暫定政権が成立した。南部の 半島における住民投票の結果 半島はロシアに編入されたものの、国際社会は認めていない。その後の 東部での親ロシア派の動き

に批判が高まり、欧米諸国のロシアへの経済制裁が続いている(2015年4月現在)。

また、も、サーカシビリ大統領の当選以後、ロシアとの関係が悪化、2008年8月に内部の未承認国家である南オセチアに軍が侵攻したことから、ロシア軍が介入、その戦火は同じく未承認国家であるアブハジアにも飛び火した。EUの仲介で両国は停戦したものの、2009年にはCIS(独立国家共同体)から脱退した。2015年4月現在、の新政権は、ロシアとの関係改善を進める方向である。

ところで、ロシアが国境線を共有する隣国のなかでも、もっとも経済的に密接なつながりを持つのはである。ロシアにとっては、金額による輸出相手先国としてはオランダに次いで第2位、輸入相手国としては第1位である。ロシアとの国境地帯である川流域では、お互いの経済交流は活発であり、川の支流であるゼヤ河畔のブラゴヴェシチェンスクでは、資本の開発により町の中心部には大型ショッピングセンターが建設され、川をはさんで人やモノの往来も盛んである。

問1 空欄～に当てはまる地名を解答欄に記せ。

問2 空欄～に当てはまる地域名・国名を解答欄に記せ。

問3 下線部(a)について、最東端と最西端の陸地上の地名を示したとき、つぎのア～エから、当てはまるものを選んで解答欄に記せ。

- ア チュコト半島のデジニョフ岬
- イ カレリア共和国のフィンランド国境上
- ウ カリーニングラード州のポーランド国境上
- エ カムチャツカ半島のロパトカ岬

地理

問4 下線部(b)について、表1は世界のある国の女性の年齢別出生率(‰)と合計特殊出生率(女性一人当たり生涯出生児数)を示したものである。表中の①～④から、ロシアに当てはまるものを選んで解答欄に記せ。なお、ロシア以外の国名はアルゼンチン、韓国、マラウイである。

表1 女性の年齢別出生率(‰)と合計特殊出生率

国名	女性の年齢別出生率(‰)							合計特殊出生率
	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	
①	1.8	16.0	78.3	115.1	36.7	4.8	0.2	1.3
日本	4.5	33.2	84.2	92.9	46.0	8.3	0.2	1.4
②	25.2	85.1	101.2	68.6	31.8	6.3	0.3	1.6
フランス	9.4	59.0	131.9	128.0	57.0	12.8	0.7	2.0
③	68.4	113.3	111.5	100.5	63.3	18.2	1.4	2.2
④	101.2	284.1	241.6	153.2	116.8	57.8	25.0	5.5

①2011年、日本2011年、②2011年、フランス2011年、③2010年、④2008年のデータ資料)『2015データブックオブザワールド』二宮書店

問5 下線部(c)について、 による NATO(北大西洋条約機構)加盟への動きが、なぜ とロシアの関係悪化につながるのか、その理由について、ソ連崩壊前後の国際政治の動向に留意して説明せよ(解答欄の枠内ならば、字数は問わない)。

問6 下線部(d)について、ロシアは天然ガス・原油の埋蔵量がともに多く、周辺諸国に対して、エネルギー供給元として経済的に大きな影響力を及ぼしている。表2および表3は、世界における天然ガスの埋蔵量(2013年)と日本の液化天然ガスの輸入量(2013年)を示したものである。表中のX～Zからロシアに当てはまるものを選び。(表2と表3のX～Zには同じ国名が入る。)

表2 天然ガス埋蔵量(2013年)

国名	百億m ³	%
イラン	3,378	18.2
X	3,125	16.8
Y	2,468	13.3
トルクメニスタン	1,748	9.4
アメリカ	934	5.0
サウジアラビア	823	4.4
Z	609	3.3
ベネズエラ	557	3.0
ナイジェリア	508	2.7
アルジェリア	451	2.4
世界合計	18,570	100.0

資料)『2015データブックオブザワールド』二宮書店

表3 日本の液化天然ガスの輸入(2013年)

国名	千トン	%
オーストラリア	17,919	20.5
Y	16,061	18.4
マレーシア	14,943	17.1
X	8,566	9.8
インドネシア	6,262	7.2
Z	5,407	6.2
ブルネイ	5,097	5.8
合計(その他共)	87,491	100.0

資料)『2015データブックオブザワールド』二宮書店

地理

〔Ⅲ〕 アフリカに関する下の問いに答えよ。

問1 下のア～オはアフリカを代表する河川について説明した文であり、図1は各河川の位置を示したものである。ア～オを読んで次ページの問いに答えよ。

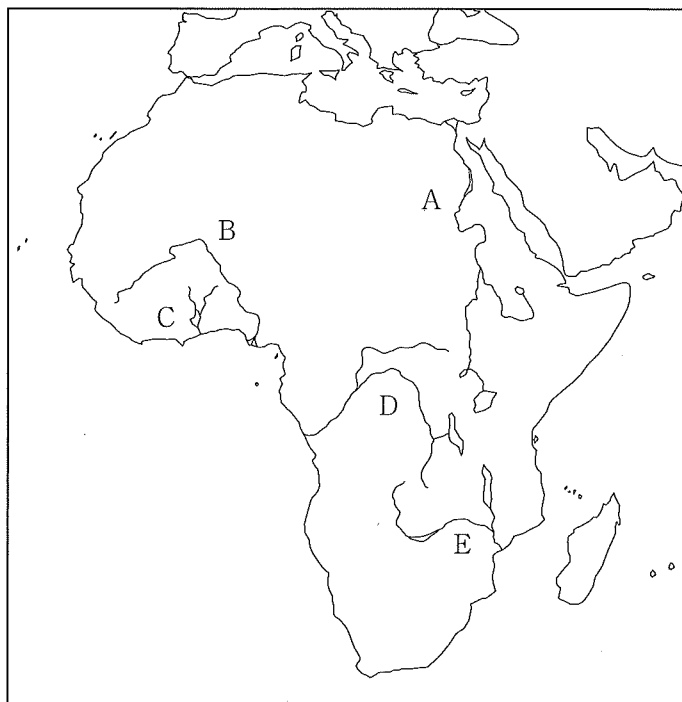


図1 アフリカの主要河川

ア 河川の長さは約6,700kmで、世界最長である。水源は赤道直下に位置する 湖に流入する河川を水源とする。中流部には1970年、旧 の援助でアスワンハイダムが完成し、ダム湖は 湖と呼ばれている。

イ 河川の長さは約4,700kmで、流域面積はアマゾン川に次いで世界第2位である。河川下流部には早瀬や滝があるが、全体として河川交通は盛んである。

ウ 河川の長さは約4,200kmで、アフリカ西部の山地に源を発する。中流部

では世界最大の砂漠であるサハラ砂漠を流れ、河口部には広大なデルタを形成して 湾に注ぐ。河口部付近には油田地帯が広がる。

エ 河川の長さは約2,700kmで、中流にはイグアスの滝、ナイアガラの滝と並び、世界三大瀑布のヴィクトリアの滝がある。急流を利用してカリバダム等、大規模なダムと発電所が建設され、 洋に注いでいる。

オ 河川の長さは約1,600kmで、南流して 湾に注ぐ。1960年代半ばに河川下流部に ダムが建設され、水運の改善、灌漑用水の供給とともに、膨大な電力を生み出し、ダム所在国の の工業化を促進した。

(1) 空欄 ~ に当てはまる地名を解答欄に記せ。なお、 , には国名が入る。

(2) ア～オに該当する各河川の名前を答えるとともに、図1のA～Eから当てはまるものを選び、解答欄に記せ。

問2 次の表1は、アフリカの主要国(アルジェリア、エジプト、ケニア、ナイジェリア、南アフリカ共和国)の人口、面積、1人当たりGNI(国民総所得)、国土面積に占める農地の割合、合計特殊出生率を示したものである。L～Pに当てはまる国名をそれぞれ解答欄に記せ。

表1 アフリカ主要国の概要

	人口 (万人)	面積 (万km ²)	GNI(国民総所得)／人 (ドル)	国土面積に占める農地の割合(%)	合計特殊出生率 (人)
L	17,362	92.4	1,426	82.5	6.0
M	8,206	100.2	3,138	3.7	2.8
N	5,278	122.1	7,173	79.1	2.4
O	4,435	58.1	939	47.3	4.5
P	3,921	238.2	5,165	17.4	2.8

資料)『世界国勢図会 2014/15』

地理

問3 アフリカ諸国の第一次産業に関する説明として正しいものを、次の①～④のうちから1つ選んで、解答欄に記せ。

- ① ケニアではイタリアの植民地時代から茶のプランテーション農業が盛んで、現在も輸出品目において金額第1位(2010年)を占める。
- ② コートジボワールでは商品作物としてカカオ豆の栽培が盛んで、生産量が世界第1位(2011年)であるとともに、同国の輸出額の約20%(2012年)を占める。
- ③ ナイジェリアではキャッサバの生産が盛んで、生産量が世界第1位(2011年)であるとともに、同国の輸出品目において金額第1位(2012年)を占める。
- ④ モーリタニアではEU向けにタコの輸出が盛んで、EUへの輸出額のほとんど(99.1%, 2013年)を占める。

問4 アフリカ諸国の鉱工業に関する次の文章を読み、空欄 ～ に当てはまる語句を解答欄に記せ。なお、 には国名が入る。

アフリカには鉱山資源に恵まれている地域が存在する。アフリカ中央部から南部にかけてのコンゴ民主共和国からザンビアには広く銅鉱床が広がり、この地帯を一般に と呼んでいる。アフリカ南部のアンゴラやボツワナ、南アフリカ共和国では、金やダイヤモンドの産出が見られる一方、南アフリカ共和国の南東部に位置する古期造山帯の 山脈では、石炭の産出に恵まれ、同国の主要輸出品となっている。

一方、産油国も多く、、アルジェリアはOPEC、OAPECの両組織に加盟している。ナイジェリアとアンゴラはOPECだけに、エジプトはOAPECだけに加盟している。

問5 アフリカの政治・社会・環境問題に関する説明として正しいものを、次の

①～⑥のうちから2つ選んで、その番号を解答欄に記せ。

- ① サハラ砂漠の南縁に広がるサヘル地方では、人口の増大に伴い、過伐採、過耕作が進んだ。さらに家畜頭数の急増により、過放牧の状態となり、砂漠化が進んだ。
- ② サハラ以南のアフリカでは HIV 感染者の割合が高く、現在も多くの人が亡くなり、大きな社会問題となっている。HIV 感染者数は南アジアに次いで多い。
- ③ 植民地支配に苦しんでいたアフリカでは、第二次世界大戦直後の1946年に17か国が独立し、「アフリカの年」と呼ばれた。
- ④ アフリカには第一次世界大戦以前から独立国であった国として、現在のエジプト、エチオピア、南アフリカ共和国、リベリアがある。
- ⑤ アフリカでは、独立後もナイジェリア、ソマリア、ルワンダ、スーダン等で内戦が発生し、多くの紛争犠牲者や難民を発生させている。
- ⑥ 北アフリカには人口の過半をキリスト教徒が占め、アラビア語を公用語とし、長期政権の国が多かった。しかし近年、あいついで民主化を求める運動「アラブの春」が起り、長期政権が崩壊している。